

古墳時代の村の大きさは？

私達は日本史の授業でここ高崎北高校や周辺地域の歴史について学びました。今回は同道遺跡について紹介します。

～同道遺跡～

この高崎北高校ができる前、ここには何があったと思いますか？



高崎北高校のグラウンドには、古墳時代の水田跡である同道遺跡がありました。発掘作業が行われ、遺跡見学も行われていた模様です。

今では、グラウンドとなり姿を見せることがありませんが、同道遺跡は、古墳時代に群馬にも人々が住んでいて、稲作をしていたことがわかる大変貴重な遺跡です。

ですが、高崎北高校を建設中であり、当時の生徒たちが話し合い悩んだ結果同道遺跡は埋められ、今のグラウンドとなったのです。

校地内に発見された水田遺跡
(群馬県文化財調査事業団の調査報告書より)



発掘作業



遺跡見学

画像 Classroomより

同道遺跡が発掘することができたのは、浅間山や榛名山が噴火したことにより火山灰で埋められたからです。

高崎北高校から遺跡が見つかるということは、奇跡に近いことなので、ぜひたくさんの人に伝え、高崎北高校は、すごい場所であることを知って欲しいです。

～三ツ寺 i 遺跡～

みなさんは高崎北高校の近くにもう1つ遺跡があることを知っていますか？

高崎北高校と群馬南中学校の間にある上越新幹線下には、三ツ寺 i 遺跡という古墳時代に住んでいたとされる豪族の家がありました。

発掘調査が始まる前は、畑となっていて、1981年～1983年にかけての上越新幹線の建設に伴い高架橋の橋脚範囲の発



掘調査が始まりました。その結果、古墳時代の豪族の屋敷が見つかったのです。

13.6m×14.1mの主殿と見られる掘立柱建物の遺構や濠から木樋（もくひ）で水を引いた祭祀施設の跡などが見つかりました。また、屋敷の周囲を幅30-40m、深さ約3-4mの濠の内縁には、石垣が築かれていたことが判明されました。居館跡は、1mの盛土が施されていました。

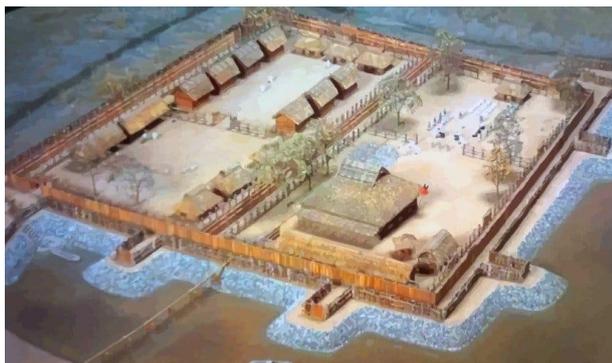


写真 生徒
画像 世界の歴史マップより



三ツ寺 i 遺跡も古墳時代を知る大切な遺跡ですが、上越新幹線を開設するため、埋められ今では、看板だけとなっています。

～八幡塚古墳～

みなさんは、上毛野はにわの里公園・かみつけの里博物館に行ったことがありますか？校外学習などで行き、八幡塚古墳などのいくつかの古墳を実際に見たことでしょうか。

古墳は、権力の高い人が埋葬されるため、先程紹介した三ツ寺 i 遺跡に住んでいた豪族が埋葬されているであろうと考えられています。

古墳は、古墳時代の象徴と言ってもよいほど代表的なもので、とても価値があります。今まで紹介したものは苦渋の決断で埋められてしまったため、実際に見れ、古墳の中に入ることができるのは、八幡塚古墳だけです。普段何気なく思っているものが、とても価値の



整備前の八幡塚古墳 昭和55年頃 南西より

あるものだということは素晴らしいことですね。行ったことがない人はぜひ行ってみてください。



画像 上毛野はにわの里公園 看板より
写真 生徒



～村の大きさ予測～

以上の2つの遺跡と上毛野はにわの里公園にある古墳から、私たちは、当時の村の大きさが分かるのではないかと考えました。

高崎北高校から三ツ寺 i 遺跡は約0.85km

高崎北高校から八幡塚古墳は約16km

なので1つの村の大きさは、約6.8平方キロメートルだと予想されます。

これは、東京ディズニーランド約7個分、東京ディズニーシー約7個分、合わせて約14個分の大きさと考えられています。

想像ができないほどとても広いことがわかります。

村が広いほど、村を支配する権力者・豪族の権力も高いので、相当権力の高い豪族が住んでいたのではないのでしょうか。また、古墳の位置や同道遺跡の田んぼの位置、三ツ寺 i 遺跡の住居の位置から当時の生活の様子やどのようなことが起こっていたのかが予想できそうです。

村に欠かせない人々の食料を作るための水田があった同道遺跡。その同道遺跡がある高崎北高校は、とても魅力のある高校なのではないのでしょうか。

私達自身、授業を受けなければ、高崎北高校に遺跡が埋まっていることを知りませんでした。

また、日本史の授業では『同道遺跡はどうすべきだったのか』という問いについて考える授業がありました。そこでは当時の写真や資料、初代生徒会長の言葉などを読んで同道遺跡をどうすべきか、どう残すべきかを考えました。もし、同道遺跡が発掘されたまま残っていれば、私たちが通う高崎北高校はありませんでした。また、当時の生徒たちの葛藤や頑張りがあり、今の高崎北高校があります。私たちのこの問いの答えは自分たちで少しでも多くの人に知ってもらい、ここ高崎北高校に通う生徒がこのことを次の世代に伝えていくことが大切だと考えました。

また、この記事を読んで下さっているみなさんも同道遺跡について知らなかった人が多いのではないかと思います。みなさんの家族、友達、地域の人なども知らない人だらけだと思います。なので、みなさんが同道遺跡のことをたくさんの人に伝え、高崎北高校の魅力の一つをたくさんの人に知っていただけると、私達は、とても嬉しく記事を書いたかがあるなと思います。高崎北高校は、楽しいだけでなく、古墳時代の水田跡がある学校だと知ってもらい、ぜひ遺跡が埋まっているグラウンドを3年間精一杯走ってほしいです。